

学校だより

墨田区立立花吾嬬の森小学校

http://www.sumida.ed.jp/tachiazusho/

令和4年9月1日
9月号/第202号
13学級 359名
墨田区立花 1-18-6
電話：3618-4911
校長 向井 一郎

9月のスタートです。

校長 向井一郎

まだ残暑が厳しい中ですが、元気いっぱいの子供たちが学校に戻ってきました。すでに先週から水泳教室が再開され、屋上のプールで元気に水しぶきを上げている子供たちの様子を見て嬉しくなっていたところでした。子供たちが、友達と笑顔いっぱい元気いっぱいで過ごせるよう、教職員全員で支えていきたいと思ひます。

夏季休業中、読書感想文や調べ学習のまとめ、自由研究や工作で、子供たちも悩み、努力したことだと思います。テーマをもって何かを追究していくことは、とても素晴らしいことで、それを子供時代にたくさん体験することはとてもよいことです。この夏、私自身も、子供時代に戻ったような気持ちになるほど、調べ学習に夢中になりました。10月には開校15周年をみんなで祝いする行事が行われます。本校の場合は、15年前に統合した二つの小学校が大事にしてきた長い歴史が土台にあります。それだけに、私自身が、子供たちのふるさとのことをもっと知らなくてはいけないと思ったのです。この夏、三つのことを中心に調べました。そして、今まで知らなかったことにたくさん出会いました。

一つ目は東武亀戸線のことです。毎日の通勤でも使っているこの電車が、ローカル線として走り続けていることが気になっていました。鉄道関係の書物を読んで、それを確かめるために東武鉄道博物館にも出掛けてみました。ここではすべては説明できないのですが、かつてこの路線が主役だった時代があったということを知りました。東武線の始発は浅草駅ではなく、亀戸駅であった時代があったのです。

二つ目は、この周辺を撮影した古写真についてです。「写真集 墨田区の昭和」(いき出版発行)に掲載の写真を何度見ても、現在の景色とうまく一致させられず、困っていたのです。撮影者に聞いてみるのが一番だとは思っていたのですが、その機会をなかなか得られませんでした。この夏、撮影者ご本人と、古写真を片手に町の中を歩くという夢のような機会を設けることができたのです。そして、写真を何度眺めても現在の景色と一致させられなかった理由も分かりました。昭和40年代、まだ駅前には丸八通りは無かったのです。今の通りのある場所には、市場があり、古書店があり、時計屋、パン屋など、いろいろなお店が並んでいたのです。さらに、明治通りにはトロリーバス、柳島には大きな都電の車庫がありました。福神橋まで都電が走っていたことも知りました。福神橋のバス停で目を閉じると、浅草通りの中央を、クリーム色をした都電が走ってくる様子が頭に浮かびました。

三つ目に知ったことは、立花団地が建つ前の様子です。その広い敷地は柵で囲まれ、その中でブルドーザーなどが作業をしていて、大きな土管なども積まれていたそうです。子供が遊びに入ろうとするとおじさんに叱られたという話を聞き、勝手にドラえもん空き地の景色を想像していました。この夏、本当に空き地だったのかを調べてみました。実は「建設省」(現国土交通省)の道路工事や橋やトンネル工事などを進めるための技術研究所だったということが分かりました。正式には「東京機械事務所」という名称で、この敷地内でより強度のある堤防を作る実験をしたり、新型の建設機械を作動させてみたり、国土開発のための大切な研究を進めていたところだったのです。そこに亀戸周辺の開発の計画ができ、千葉県松戸市に研究機関が移転したことが分かりました。現在「国土交通省 関東地方整備局 関東技術事務所」として技術開発をしつつ、見学者の受け入れもしていることも分かりました。機会があれば訪ねてみたいと思ひました。

ここに書いた三つのことは、多分地元にお住まいの方にとっては、「えっ、知らなかったの!」ということかもしれません。でも、自分で疑問に思い、自分で調べてみて分かったことなので、やはりわくわくします。調べて、分かるようになることを、どんどん味わってほしいと思ひます。そんな学習をたくさん行える秋にしていきたいです。

9月の予定

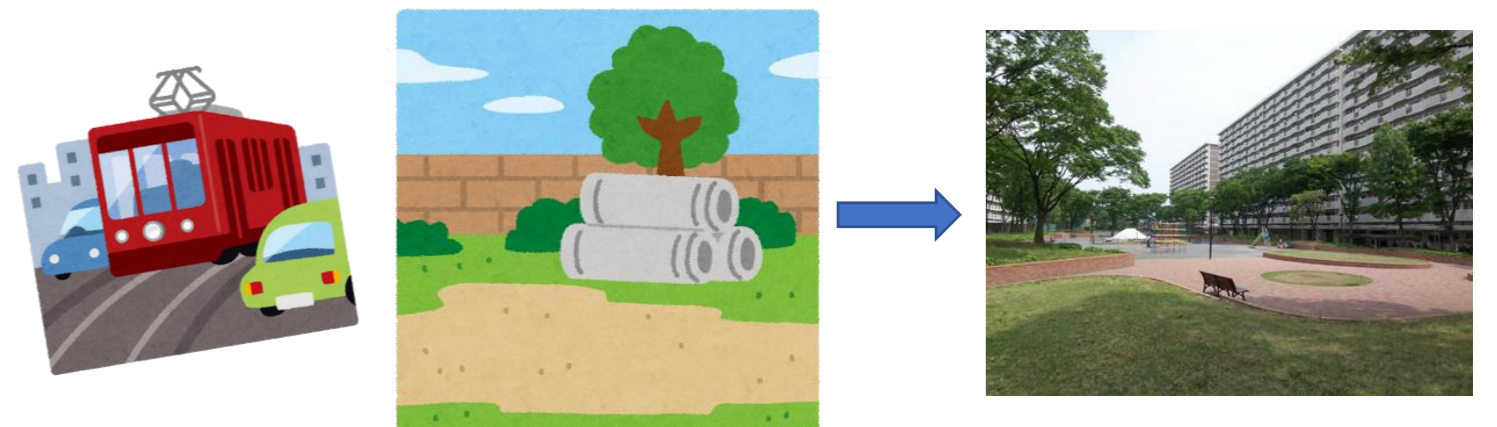
月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
29	30	31	01 全校朝会 大掃除 午前授業(給食なし)	02 朝自習 給食始 移動教室説明会(5) (15:30~ 体育館)	03 (土曜授業) 避難訓練 (引き渡し訓練: 3校時)	04
05 委員会活動 放送朝会	06 学級の時間 水道キャラバン(4) 手賀の丘事前検診(な)	07 朝読書 手賀の丘宿泊学習(な)	08 集会	09 朝自習	10 すみだ いじめ防止の日	11
12 発育測定(1・2) 安全指導日 放送朝会	13 学級の時間 発育測定(3・4) 交通安全教室(2)	14 朝読書 発育測定(5・6・な)	15 集会 秋季歯科検診(全)	16 朝自習 4時間授業 (4年2組研究授業のため)	17	18
19 敬老の日 食育の日	20 学級の時間 社会科見学(3)	21 朝読書	22 集会 みんなの下水道(4) (5, 6校時 体育館)	23 秋分の日	24	25
26 クラブ活動 放送朝会	27 学級の時間 移動教室前検診(5)	28 朝読書 那須甲子移動教室(5)	29 集会 SDGs教室(4)	30 朝自習	01	02

(予定表内にあるカッコ内の数字は該当学年です。)

【お願い】 予定は、新型コロナウイルス感染症等の状況により縮小・中止になることがあります。あらかじめご了承ください。また詳しくは各学年の学年だよりをご覧ください。

今月の目標!

- ◎生活目標 規則正しい生活をしよう
- ◎保健目標 生活リズムを見直そう
- ◎給食目標 時間を守って食べよう



授業風景～図工編～

低学年では、身近にある材料を使って、道具の基本的な使い方を学習しました。活動を通しての使い方を考えたり、色の組み合わせを楽しんだりする姿が見られました。たくさんの材料や用具に触れて、見て、感じ、自分の好きなことや表したいことを見つけてほしいと思います。中学年では、材料やテーマなどから感じて試して発想し、自分の表したいものを見つけられることを目標としています。身近にある身近材料を使って表したい世界をつくったり、材料の特性をいかしたりして、色や形を工夫しています。扱う材料や用具も増えてきて、表現の幅も広がってきます。9月以降は木材を使った工作も予定しています。さらに手や体全体を動かして活動をしていきます。

高学年では自分の表したいテーマをもち、表したい事に合わせて材料や表現方法などを自己決定する能力を身に付けることを目標にしています。いままで培ってきた力を生かし自分はどう感じたという価値観を大切にしてほしいと思っています。(図画工作科 秋山麻由子)



社会科見学 (4年生)

6月23日(木)に社会科見学で「そなエリア東京」と「水の科学館」に行きました。



そなエリア東京は防災体験学習施設で、もしここで大地震が起きたらどう生き残るか、首都直下地震の発災から避難までをタブレット端末を使ってクイズを解きながら学習を進めました。実際に建物が崩れている様子などを目にして自分がどう避難するかどうかをよく考えていました。



水の科学館では、社会科の学習で水のゆくえの学習をした上で、水はどこからくるのか、水は自分たちの生活に欠かせないなど、復習をする場になりました。実験を通して水の不思議を感じる事ができました。施設内がとても充実していたので、また行きたいという児童がたくさんいました。(4年 石綿 田中)

日光移動学習教室を終えて

7月4日～6日にかけて、日光移動学習教室に取り組んでまいりました。コロナ禍でどうなるか心配されましたが、2泊3日の行程を無事に終えて帰校することができました。

都内では経験のできない大自然の中で華厳の滝や湯の湖畔を見学したり、世界遺産である日光東照宮の建築や彫刻を目の当たりにしたりして、本物に触れることの大切さを学んで来られました。また、集団で生活する中で、時間を守ることや人の話を聞くこと、先のことを考えて行動することなど、移動学習教室でしか経験できないことを、たくさん学ぶことができました。今回身に付けたことを普段の生活に生かすべく、様々な場面で考えさせながら指導を続けたいと考えております。



最後になりましたが、保護者の皆様のご理解とご協力あつての活動でした。今後とも子供たちと共に活動して参りますので、よろしくお願いいたします。(6年 廣田 三原)